

**平成30年度**  
**事務事業別予算概要書**

**(政策企画部関係)**



平成30年度事務事業シート(計画)目次

大綱	目標	施策	事務事業番号	事務事業名	所属名	掲載ページ
<b>第3節 環境と調和した生活しやすいまち ー快適づくりー</b>						
<b>②だれもが移動しやすいまち</b>						
<b>3-7 すべての人にとって移動しやすい公共交通網の充実</b>						
			307	1 公共交通対策事業	政策推進課	..... 1
			307	2 総合交通戦略推進事業	政策推進課	..... 2
<b>第4節 交流が盛んなにぎわいのあるまち ー活力づくりー</b>						
<b>②大学や試験研究機関などの知的資源を活かしたまち</b>						
<b>4-9 大学や学生との交流・連携によるまちづくりの推進</b>						
			409	1 大学連携推進事業	企画課	..... 3
<b>③にぎわいのある拠点のあるまち</b>						
<b>4-10 にぎわいある都市拠点・地域拠点の形成</b>						
			410	3 道の駅整備事業	政策推進課	..... 4
<b>④交流が活発なまち</b>						
<b>4-11 国際交流の推進と多文化共生のまちづくりの推進</b>						
			411	1 国際化推進事業	企画課	..... 5
<b>4-13 地域特性を活かした移住・定住の促進</b>						
			413	1 定住促進事業	市政情報課	..... 6
			413	2 シティプロモーション推進事業	市政情報課	..... 7
<b>第5節 新たな発想を活かした自立と協働のまち ー自立のまちづくりー</b>						
<b>①市民と行政のパートナーシップづくり</b>						
<b>5-1 情報通信技術を活用した地域の活性化</b>						
			501	1 地域情報化推進事業	市政情報課	..... 8
<b>5-2 多様な市民参画の仕組みづくり</b>						
			502	5 広報活動事業	市政情報課	..... 9
<b>②信頼される行政経営</b>						
<b>5-3 市民ニーズに対応したサービスの提供</b>						
			503	1 電算処理システム管理運営事業	市政情報課	..... 10
<b>5-4 効率的な行政経営の推進</b>						
			504	11 広域行政推進事業	企画課	..... 11
			504	12 総合計画推進事業	企画課	..... 12
			504	13 プロジェクト推進事業	政策推進課	..... 13

# 平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	307 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	公共交通対策事業	一般会計	2 款	1 項	7 目
所 属	政策企画部 政策推進課 交通政策係			総合計画施策体系	3 - 7

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市民生活に不可欠な公共交通網の維持確保及び利用促進を行う。								
対象 (誰・何を対象に)	市民及び来訪者								
事業の概要 及び H30活動計画	<p><b>1 バス関連対策(169,375千円)</b></p> <p>(1) 地域公共交通会議の運営 地域公共交通再編実施計画の進捗管理を行うとともに、バス路線の再編に関する継続的な協議を行う。</p> <p>(2) 利用促進 バスマップの作成やバス利用のPR等を行う。</p> <p>(3) 地域公共交通の運行 豊栄・安芸津・河内地域においてコミュニティバスを運行する。</p> <p>(4) バス運行の補助支援 西条市街地循環バスや西条エアポートリムジンを始め、市内のバス運行経費に対する補助支援を行う。</p> <p><b>2 鉄道関連対策(16,821千円)</b></p> <p>(1) JR寺家駅の管理 管理運営委託費及び光熱水費。</p> <p>(2) JR安芸津駅の管理 非常勤職員報酬及び光熱水費等。</p> <p>(3) 呉線複線化等期成同盟会 呉線複線化の要望や瀬戸内さざなみ線の利用促進を行う。</p> <p><b>3 航空機関連対策(33,365千円)</b></p> <p>(1) 広島空港整備事業負担金 広島空港施設整備(更新等)に係る広島県への負担金。</p> <p>(2) 広島空港周辺対策 広島空港入野対策協議会及び騒音対策に係る周辺整備のため補助支援を行う。</p> <p><b>4 航路関連対策(2,732千円)</b> 生活航路維持確保に係る大崎上島町への負担金。</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)				
	地域公共交通利用者	人	16,709	16,600	17,500				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	移動そのものは手段であり、目的(通勤、通学、通院、買い物等)達成のため必要となるものである。本事務事業の目標は、効率的に移動できる環境を維持確保することにあるため、誰もが利用することのできるJR、路線バス等の公共交通の運行経路・運行範囲から400mを超える地域を、公共交通の利用が困難なエリアとして公共交通空白地域とし、その空白地域外の人口比率を成果指標として設定する。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	公共交通空白地域外の人口比率	%	81	81	81				

## 3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	945,940 千円	159,859 千円	222,293 千円	千円
	財源内訳	88,271 千円	1,385 千円	1,385 千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	287,994 千円	25,992 千円	59,873 千円	千円
	その他	569,675 千円	132,482 千円	161,035 千円	千円

# 平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

<b>1 事務事業に関する基本情報</b>		事務事業番号	307 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	総合交通戦略推進事業	一般会計	2 款	1 項	7 目
所 属	政策企画部 政策推進課 交通政策係			総合計画施策体系	3 - 7

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

<b>目的</b> (何のために)	市民や来訪者の様々な移動ニーズを踏まえ、利便性の高い公共交通網の形成を目指す。								
<b>対象</b> (誰・何を対象に)	市民及び来訪者								
<b>事業の概要及びH30活動計画</b>	<p><b>1 地域公共交通再編の推進(34,672千円)</b> 地域公共交通再編実施計画に基づき、バス路線の再編に必要な利用実態を分析するとともに、西条市街地循環バスの利用促進を行う。 【新】 バスの交通結節点整備(下見鏡山地区・黒瀬地区)に着手する。</p> <p><b>2 新たな路線バスの運行改善(2,455千円)</b> (1) 西条市街地循環バス「のんバス」 現行ルート上において必要が生じた場合、バス停を追加整備するとともに、車両音声案内更新経費を補助する。 【新】 (2) 西条エアポートリムジン 運行PRポスターの作成など利用促進に努めるとともに、利用実態調査を行い運行改善に取り組む。</p> <p><b>【新】 3 新たな移動手段の検討(1,988千円)</b> 広島空港の運用時間延長に伴う協定に基づき、入野地域の生活路線バスのあり方について、地域住民とともに検討する。</p>								
									
	西条市街地循環バス「のんバス」 (平成29年10月1日運行開始)	西条エアポートリムジン (平成29年10月29日運行開始)							
<b>活動・結果指標</b>	<b>【活動・結果指標名】</b>	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)				
	地域公共交通の運行路線数	本	13	14	14				
<b>成果目標</b> (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	今後、市内4か所の新たな交通結節点の整備状況と、整備に伴うバス路線の再編状況を活動・結果指標として設定し、成果指標としては、引き続き公共交通空白地域外の人口比率を採用する。								
<b>成果指標</b> (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	公共交通空白地域外の人口比率	%	81	81	81				

## 3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
<b>事業費</b>	事業費合計 (A)	千円	73,265 千円	39,115 千円	千円
	財源内訳	千円	2,000 千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	12,126 千円	1,988 千円	千円
	その他	千円	59,139 千円	37,127 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	409 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	大学連携推進事業	一般会計	2 款	1 項	7 目
所 属	政策企画部 企画課 国際学術都市推進係		総合計画施策体系		4 - 9

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	大学が有する人材、施設、専門知識等を活かしながら、あらゆる分野において大学や学生と地域の交流・連携が活発に行われる、大学と地域が融合したまちづくりを推進する。						
対 象 (誰・何を対象に)	市内4大学(広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学、エリザベト音楽大学)の学生や教職員、地域住民 (市内大学生及び教職員数18,624人(平成29年5月1日現在))						
事業の概要 及び H30活動計画	<p><b>1 4大学連携事業の推進(1,942千円)</b> 市長と市内4大学の学長による懇談会を開催し、大学連携の今後の取組み等について意見交換を行うとともに、各大学の特色が活かされた連携事業のより一層の充実・発展を図ることにより、相互間のパートナーシップの強化を推進する。</p> <p>【新】 市内4大学の認知度や親近感の向上を図るため、大学の取組みを市民に広く周知する4大学連携イベントを開催する。</p> <p>【新】2 政策課題共同研究の実施(20,000千円) 大学の知的・人的資源を活用し、新たに取り組むべき課題や施策について、広島大学と共同で研究部門を設置して共同研究を実施し、本市施策への反映を目指す。</p> <p><b>3 学会等の開催促進(2,511千円)</b> 地域の学術の振興及び本市の知名度の向上を図るため、市内において開催される学会等(MICE)の誘致や開催助成など段階に応じた支援を行う。</p> <p><b>4 学園都市づくり交流会議の活動推進(2,800千円)</b> (1) 趣旨:平成5年設立。大学と地域との交流を通じて、相互理解と親睦を深め、大学の地域への定着を促進し、文化の薫り高い学園都市づくりに寄与する。 (2) 構成員:広島大学、近畿大学工学部、広島国際大学、東広島商工連絡協議会など (3) 平成30年度活動計画: ア 学生向け地域活動情報誌の作成 広島大学・近畿大学工学部・広島国際大学の新生に、東広島市の情報を掲載した冊子を作成し配布する。 イ 地域課題研究懸賞論文の表彰 大学院生、学部生、研究生から、東広島市の地域課題に対する研究懸賞論文を募集し、優秀な研究を表彰することにより、本市における学生の学術研究活動を促進し、大学と地域が連携したまちづくりを推進する。 ウ 地域と大学のマッチング活動の奨励 地域活動に関する情報の一元化や情報発信の強化など、学生と地域を結ぶコーディネート機能の充実を図り、地域における多様な交流・連携活動を促進する。ほか</p> <p><b>5 学生の地域活動支援(8,000千円)</b> 「学生向け地域体験ツアー」や学生が地域で活動するためのノウハウ等を学ぶ「ひがしひろしま学生×地域塾」を実施する等、地域での様々な活動や体験が可能となる機会を創出するとともに、学生と地域との連携を促進するコーディネート機能の充実を図る。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	
	学会等開催に係る支援件数	件	11	22	40		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	大学(学生)と地域の連携による取組みや課題解決事例等を増加させることを目標に、大学(学生)と地域や行政の連携実績数を成果指標としている。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度(実績値)	29年度(目標値)	30年度(目標値)	31年度(目標値)	32年度(目標値)
	コーディネートした学生活動数(延べ数)	件	13	30	45		60
	大学との連携事業数	件	125	125	126		130

3 コスト情報


		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	3,825 千円	12,023 千円	35,253 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	425 千円	3,598 千円	5,095 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	3,400 千円	8,425 千円	30,158 千円	千円

# 平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	410 - 3	新規・継続	継続
事務事業名	道の駅整備事業	一般会計	2 款 1 項 7 目	ハード
所 属	政策企画部 政策推進課 プロジェクト推進係			総合計画施策体系 4 - 10

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

<b>目的</b> (何のために)	本市の観光資源や特産品等の魅力の発信、子育て世代への定住促進等、本市が目指す地方創生に資する道の駅を一般国道2号西条バイパス沿線に整備する。																																																																		
<b>対象</b> (誰・何を対象に)	道路利用者、市民等																																																																		
<b>事業の概要及びH30活動計画</b>	<p>1 地域連携施設等整備事業者の選定(18,071千円) (仮称)「道の駅 西条」に設置する地域連携施設等の整備事業者を選定する。</p> <p>2 造成工事等の実施(73,180千円) 国が実施する道の駅敷地及び調整池の造成工事に対し、敷地割合に応じて負担金を支出するとともに、調整池工事に伴う水路改修設計を行う。</p> <p>3 発掘調査結果整理等の事務経費(1,097千円) 前年度の発掘調査結果の整理等を行う。</p>																																																																		
	 <p>(仮称)「道の駅 西条」 計画 鳥瞰図</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="5"><b>(1)地域連携施設関連</b></td> </tr> <tr> <td>整備事業者選定(公募)</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td>設計等</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td>建設等</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td>指定管理検討</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td>指定管理者選定</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td>管理運営準備</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td colspan="5"><b>(2)造成関連</b></td> </tr> <tr> <td>造成等</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td>上下水道施設</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td colspan="5"><b>(3)その他</b></td> </tr> <tr> <td>発掘調査結果整理</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td>「道の駅」の名称公募</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> <tr> <td>条例制定等</td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td style="background-color: #cccccc;"></td> </tr> </tbody> </table> <p>(仮称)「道の駅 西条」 整備等に係る工程表</p>				項目	H30	H31	H32	<b>(1)地域連携施設関連</b>					整備事業者選定(公募)				設計等				建設等				指定管理検討				指定管理者選定				管理運営準備				<b>(2)造成関連</b>					造成等				上下水道施設				<b>(3)その他</b>					発掘調査結果整理				「道の駅」の名称公募				条例制定等		
項目	H30	H31	H32																																																																
<b>(1)地域連携施設関連</b>																																																																			
整備事業者選定(公募)																																																																			
設計等																																																																			
建設等																																																																			
指定管理検討																																																																			
指定管理者選定																																																																			
管理運営準備																																																																			
<b>(2)造成関連</b>																																																																			
造成等																																																																			
上下水道施設																																																																			
<b>(3)その他</b>																																																																			
発掘調査結果整理																																																																			
「道の駅」の名称公募																																																																			
条例制定等																																																																			
<b>活動・結果指標</b>	<b>【活動・結果指標名】</b>	<b>単位</b>	<b>28年度(実績)</b>	<b>29年度(目標)</b>	<b>30年度(目標)</b>																																																														
	地域連携施設等整備事業者の選定	%	—	—	100																																																														
<b>成果目標</b> (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	施設整備事業(ハード事業)であるため、活動・結果指標を設定し進捗管理を行う。																																																																		
<b>成果指標</b> (目標達成状況等)	<b>【成果指標名】</b>	<b>単位</b>	<b>28年度 (実績値)</b>	<b>29年度 (目標値)</b>	<b>30年度 (目標値)</b>	<b>31年度 (目標値)</b>	<b>—年度 (目標値)</b>																																																												

## 3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
<b>事業費</b>	事業費合計(A)	5,851 千円	127,885 千円	92,348 千円	千円
	財源内訳				
	<b>国県支出金</b>	千円	千円	千円	千円
	<b>地方債</b>	千円	千円	62,200 千円	千円
	<b>その他</b>	千円	千円	千円	千円
	<b>一般財源</b>	5,851 千円	127,885 千円	30,148 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	411 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	国際化推進事業	一般会計	2 款	1 項	7 目
所 属	政策企画部 企画課 国際学術都市推進係		総合計画施策体系		4 - 11

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	多様な国際交流や国際感覚豊かな人材の育成を図るとともに、国籍や民族などの異なる人々が言語や文化、生活習慣の違いを認め尊重し合いながら地域社会の一員として、心豊かに暮らせる多文化共生のまちづくりを進める。						
対象 (誰・何を対象に)	市内に居住もしくは通勤、通学等している者 (参考:住民基本台帳に登録されている外国人市民:6,537人(平成29年12月末))						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 外国人市民の生活環境の充実(26,603千円)</p> <p>(1) 外国人コミュニケーションコーナーの運営(11,648千円) サンスクエア東広島内の外国人コミュニケーションコーナーにおいて多言語による相談や情報提供を行う。また、月1回弁護士による法律相談を実施する。</p> <p>(2) 外国人通訳・生活オリエンテーションの実施(2,468千円) 外国人市民が市窓口で手続きをする際に、必要に応じて英語又は中国語で通訳を行うほか、外国人市民に対して、本市で生活する上で必要な情報や行政サービス情報等についてオリエンテーションを行うことにより、外国人市民が安心して生活できる環境づくりを進める。</p> <p>(3) 外国人市民の生活支援(9,307千円) 東広島市国際化推進協議会による多文化共生コーディネーター等の配置、日本語教室の開催、国際交流ボランティア事業、外国語による情報提供、留学生支援、外国籍の児童生徒への学習支援等を促進する。</p> <p>(4) 留学生の活躍支援(1,500千円) 県内の大学等教育機関、自治体等が連携し、留学生の受入促進や生活・就職支援を一元的に行うことを目的に設立された広島県留學生生活活躍支援センターの活動を支援する。</p> <p>(5) 行政における受入体制整備(1,680千円) 行政資料の翻訳や多言語での情報発信、職員啓発のための研修を実施するほか、外国籍の児童生徒が在籍する学校に対して通訳等を派遣するなど、受入体制の充実を図る。</p> <p>2 国際交流の推進(5,089千円)</p> <p>(1) 友好・親善都市との交流(2,176千円) 中国四川省徳陽市との友好都市提携の締結に基づき、相互理解と友好増進のため定期訪問団を派遣する。</p> <p>(2) 国際交流活動の推進(913千円) 東広島市国際化推進協議会による、様々な国際交流イベントの開催や外国人市民に対する日本文化の体験活動などを促進する。</p> <p>【新】 広島ベトナム平和友好協会による設立10周年記念事業を支援する。</p> <p>(3) ひろしま国際プラザ多文化共生事業の推進(2,000千円) 国際交流・国際貢献の活動拠点となっている「ひろしま国際プラザ」を活用し、外国人研修員と地域住民との交流や、やさしい日本語の普及など多文化共生事業を推進する。</p> <p>3 国際協力(26千円) JICA中国が実施する研修コースの1つである「排水処理技術コース」の実施機関として、研修計画や研修実施の中心的役割を担い、国際協力を推進する。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	
	コミュニケーションコーナー相談人数(延数)	人	3,777	3,900	3,950		
	国際交流ボランティア登録数	人	483	500	520		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	外国人市民への支援機会を増やすため、外国人市民の居場所及び地域社会との接点になる場でもあるコミュニケーションコーナーの利用者数と、地域住民との交流及び相互理解を促進するため、多様な交流機会等の提供を行う多文化共生事業参加者数を成果指標としている。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)
	コミュニケーションコーナー利用者数(延数)	人	16,054	15,850	15,900		16,000
	多文化共生事業参加者数	人	2,722	2,730	2,810		3,000

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	25,088 千円	31,015 千円	32,157 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	25,088 千円	31,015 千円	30,161 千円	千円
	一般財源	千円	千円	1,996 千円	千円



平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	413 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	定住促進事業	一般会計	2 款	1 項	7 目
所 属	政策企画部 市政情報課 定住促進係			総合計画施策体系	4 - 13

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市の地域の特色や魅力について情報発信するとともに、移住希望者を受け入れる環境を整備することにより、首都圏をはじめとした全国各地から東広島市への移住・定住を促進する。						
対象 (誰・何を対象に)	東広島市への移住希望者						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 「東広島定住サポートセンター」の運営(120千円) 移住希望者が求める住まい、仕事、子育てなどの情報提供やその他の移住・定住に関する相談をワンストップで受け付ける窓口を運営する。また、移住・定住の促進に積極的に取り組む住民自治協議会と連携し、定住サポートセンターに来られた相談者の移住・定住を支援する。</p> <p>2 定住フェア等への参加(1,065千円) 首都圏・関西圏で開催される定住フェア等へ参加し、東広島市の移住・定住に関する情報を発信するとともに、東広島市に関心がある相談者への対応を行う。</p> <p>3 「移住するなら東広島」特設ウェブサイトの更新等(6,286千円) (1) 特設ウェブサイトの更新 市外から東広島市へ移住した人のインタビュー記事等、東広島市への移住・定住に関する情報を集約した「移住するなら東広島」特設ウェブサイトを更新する。 (2) その他 効果的な広報媒体を活用し、特設ウェブサイトへの誘引を図るほか、東広島市への移住・定住につながる情報を発信する。</p> <p>4 東広島くらし実体験ツアーの開催(2,438千円) 東広島市への移住に関心のある人を対象に、地域の関係者との交流や地域の環境、魅力を体験する1泊2日のツアーを開催する。</p> <p>【新】5 移住・定住セミナーの開催(1,415千円) 移住希望者を対象に先輩移住者や積極的に移住・定住支援を行っている人材との交流及び本市での創業・就業をテーマにしたセミナーを首都圏において開催する。</p> <p>【新】6 移住者の創業の支援(10,000千円) 移住者又は移住予定者が、市内周辺地域において新たに創業する場合に、店舗、事務所等の改修費、設備費、備品購入費の一部を支援する。 補助率:1/2、補助限度額:200万円</p> <p>【新】7 就業・創業活動に係る滞在費の支援(475千円) 県外在住者で市内での就業・創業活動等を行う者に対し、宿泊料及びレンタカー借上料の一部を支援する。 補助率1/2 宿泊料:1人1泊2,500円まで(最大2人まで)、最大6泊まで レンタカー借上料:1日あたり2,500円まで、最大7日まで</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	
	定住フェア・セミナー等への出席回数	回	7	5	11		
	東広島くらし実体験ツアー参加者	人	14	20	20		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れにくい成果)	「東広島定住サポートセンター」や定住フェア等での相談受付件数及び定住サポートセンター利用者のうち、最終的に本市への移住・定住に結び付いた世帯数の平成28～32年度の5年間の延数を成果指標に設定する。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	32年度 (目標値)
	相談受付件数 (市窓口・電話・フェア等)	件	52	100	100		—
	移住・定住に結び付いた世帯数 (延数)	世帯	3	5	10		20

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	26,985 千円	3,165 千円	22,035 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	21,520 千円	1,148 千円	2,689 千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	5,465 千円	2,017 千円	19,346 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	413 - 2	新規・継続	継続
事務事業名	シティプロモーション推進事業	一般会計	2 款	1 項	7 目
所 属	政策企画部 市政情報課 シティプロモーション推進係			総合計画施策体系	4 - 13

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	東広島市の対外的な認知度・イメージの向上を図り、市外の人、企業から選ばれる自治体となることを目指して、効果的な情報発信を行う。特に、子育て世代の定住人口の増大に重点を置く。						
対象 (誰・何を対象に)	市外の人、企業等						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 シティプロモーションに関する特設ウェブサイト等(※)(7,766千円)</p> <p>(1) 特設ウェブサイト更新 東広島市の良好な子育て環境や生活環境に関する情報を紹介する特設ウェブサイトを更新する。</p> <p>(2) その他 特設ウェブサイトへの誘引を図るため、広報媒体を用いたPRを行う。</p> <p>2 シティプロモーション推進事業補助金(1,400千円) 東京ドームで開催される都市対抗野球大会本大会における東広島市のPR事業を支援する。</p> <p>3 東広島PR大使・PRサポーターズクラブ(43千円) 東広島市に縁のある著名人を引き続き「東広島PR大使」として任命し、東広島の魅力を地域内外に広く発信していただくとともに、東広島に愛着をもつ人を「東広島市PRサポーター」として任命し、PR活動を行っていただく。</p> <p>4 効果測定(853千円) 第2期東広島市シティプロモーション戦略プランに沿った事業を検証・分析し、翌年度以降においてより効果的・効率的に実施していくため、広島県内を対象としたインターネット調査及び</p> <p>【新】東広島市にまつわる幅広いキーワードを設定し、Twitter等SNS利用者の声を収集、分析する。</p> <p>5 大都市圏での東広島PRイベントの開催(207千円) 市の認知度向上と定住人口・交流人口の増加を図るため、首都圏で東広島市をPRするイベントを開催する。</p> <p>【新】6 市民発信記事広告の掲載(2,376千円) 市民自らが東広島市の特長・魅力について投稿する場を地域のタブロイド紙の紙面に設け、定期的な情報発信を行う。</p> <p>【新】7 東広島PRキャンペーン(10,000千円) 東広島市の特長や魅力等を広く全国にPRすることにより、「選ばれる都市」となるための効果的な情報発信を行う。</p> <p>【新】8 プレスリリース配信サービスの利用(389千円) 全国の報道関係機関向け情報発信を行うプレスリリースの配信サイト サービスを利用し、東広島市の特長的な取組みや全国的にも稀な取組み等について効果的なPRを行う。</p> <p>※平成30年度から、「移住するなら東広島」特設ウェブサイトの更新等業務は定住促進事業の一環で実施する。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	
	「子育てするなら東広島」キャンペーンウェブサイトのトップページの訪問数	件	43,715	10,000	45,000		
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れにくい成果)	対外的な認知度やイメージを向上させ、子育て世代の東広島市への移住への関心等を高めることを目標に、インターネット調査による「子育てするなら東広島」キャンペーンの認知度及び移住への関心度(「是非住んでみたい」及び「移住先として検討してみたい」の回答率)を指標として設定した。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	31年度 (目標値)
	「子育てするなら東広島」キャンペーン認知度(インターネット調査)	%	33.8	29.0	30.0		30.0
	移住への関心度(インターネット調査)	%	26.8	35.0	30.0		40.0

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	16,549 千円	18,781 千円	23,099 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	864 千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	246 千円	675 千円	千円	千円
	一般財源	15,439 千円	18,106 千円	23,099 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報		事務事業番号	501 - 1	新規・継続	継続
事務事業名	地域情報化推進事業	一般会計	2 款	1 項	8 目
所 属	政策企画部 市政情報課 情報政策係	総合計画施策体系	5 - 1		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	ICTを活用した地域の活性化を目的に、地域間情報格差を是正するため整備した情報通信基盤の運用等を行うとともに、地域情報の流通の促進や地域課題の解決に資する施策・事業を推進するもの。						
対象 (誰・何を対象に)	情報通信基盤の整備エリア及び市内全域 (ICT技術を活用したサービス提供)						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 情報通信基盤の運用保守と新規利用申込に対する引込線敷設等(106,470千円) 情報通信基盤(光ファイバケーブル網)の修繕、支障移転などの保守や維持を行うとともに公設民営による通信・放送サービスを提供するための引込線(ケーブル)を敷設する。 (保守77,711千円+引込28,759千円)</p> <p>2 東広島市ホームページ・スマートフォンアプリ等の管理運営(9,523千円) (1) 既存サービスの維持管理(6,553千円) 市公式ホームページのデータサーバ保守管理、アクセシビリティ向上などを行う。 (2) スマートフォンアプリ、ホームページの改修(2,970千円) くらしのアプリに、子育て支援関連の機能強化を図る。また、ホームページに子育て関連情報等の掲載機能を構築する。</p> <p>3 インターネットGISの運営(1,869千円) 航空写真、バス路線、公共施設位置、地形図、ハザードマップ、固定資産税路線価、都市計画図、下水道供用開始区域などを地図情報としてインターネットで公開している。</p> <p>4 電子申請、公共施設予約システムの運用(1,343千円) 広島県共同運用システムにて運用中。主な電子申請メニューは、各種税証明書時間外交付、職員採用試験の申込、水道使用中止届等で、その他イベント申込等に活用。施設予約は、運動公園、芸術文化ホールくらら、御建公園野球場など6施設が対象。 (電子申請保守472千円+施設予約保守871千円)</p> <p>5 公衆無線LANの運営(1,349千円) (1) 既存サービスの維持管理(686千円) 本庁舎、市立図書館、西条駅待合室などの公共施設に公衆無線LAN機器を設置し、施設利用者が手軽にインターネット利用ができる環境を構築している。 (2) サービス提供施設の拡大(663千円) 地域センター等で公衆無線LANが利用できる拠点を新たに整備する。</p> <p>【新】6 ICT推進連絡協議会の開催(350千円) 現在策定中の新たな情報戦略及び重点事業への外部機関等からの意見、提案を受ける場として、「ICT推進連絡協議会」を設立・運営します。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	
	オープンデータカタログサイトへのデータセット掲載数	件	—	106	127		
	公衆無線LAN	箇所	25	29	38		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	平成29年度情報通信基盤整備事業では、CATVも含めた加入率としていたが、ICT利活用の指標としてはインターネットのみの加入率が適しているため、これに改める。地域情報化推進としては、ICT利活用の指標としてはデータ利活用度が最も適していることから、オープンデータ関連の件数を指標としている。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度(実績値)	29年度(目標値)	30年度(目標値)	31年度(目標値)	一年度(目標値)
	情報通信基盤整備エリアのインターネット加入率	%	35.0	37.8	40.6		43.4
	オープンデータカタログサイトへのアクセス数	件	—	245	301		371

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	134,251 千円	136,248 千円	121,654 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	79,394 千円	92,255 千円	81,125 千円	千円
	一般財源	54,857 千円	43,993 千円	40,529 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報		事務事業番号	502 - 5	新規・継続	継続
事務事業名	広報活動事業	一般会計	2 款	1 項	2 目
所 属	政策企画部 市政情報課 シティプロモーション推進係	総合計画施策体系	5 - 2		

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市の施策や市民生活に関わりの深い市政情報を各種広報媒体により市民に提供することにより、市政への理解と協力を促し、市民と良好なパートナーシップに基づいた市政の円滑な推進を図る。						
対象 (誰・何を対象に)	市民、市内事業者						
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 広報紙「広報東広島」の発行(56,900千円) 毎月1回、1日に発行し、全世帯に配布する。(約92,800部/月・約36頁/月)</p> <p>【新】 市政やまちづくりへの関心を高めるため、特集記事等の企画・編集に係る業務を委託する。</p> <p>2 市公式ホームページの運営(予算は地域情報化推進事業) 市の概要や行政情報等を公開する。また、「東広島市くらしのアプリ」や「オープンデータカタログサイト」により各種情報を提供する。 (再掲)「東広島市くらしのアプリ」に子育て支援関連の機能強化を図る。また、ホームページに子育て関連情報等の掲載機能を構築する。</p> <p>3 テレビ広報番組の制作放送(6,709千円) ケーブルテレビを活用し、市政情報及びイベント情報、地域情報等を放送する。 (1)「マイタウン東広島」: 毎日7時から23時の奇数時55分から5分番組を放送する。 毎週月曜日に放送内容を更新する。年間12番組(月1番組)は手話放送。 (2) データ放送のうち、「くらしの情報」「防災・防犯情報」の情報発信(一部は情報提供)を行う。</p> <p>4 コミュニティFM広報番組の制作放送(9,680千円) FM東広島を活用し、市政情報及びイベント情報、地域情報等を放送する。 (1)「東広島日和」: 市と地域の情報を伝える4分番組を毎日朝夕2回放送(7:54～、18:54～) (2)「東広島ライブ」: 市の職員が出演し、市からのお知らせを毎月第1水曜日(14:00～14:49)に生放送する。</p> <p>5 デジタルサイネージによる広報 (1) 市民課番号案内システム: 市民課が民間との協働により本館1階の市民課交付窓口を設置した2台の番号案内システムにより、月6枠の市政情報を発信する。 (2) 総合案内横ディスプレイ: 管財課が設置した本館1階総合案内横にある出退表示板を表示するディスプレイにより、月6枠の市政情報を発信する。 (3) JR西条駅デジタルサイネージ: 市政情報課が民間と協働でJR西条駅自由通路内に2台、改札内に1台のディスプレイを設置し、月2枠の市政情報を発信する。</p> <p>6 その他自主媒体広報 (1) 市公式フェイスブックにより市政情報、イベント情報などを発信する。 (2) 「市勢要覧」の増刷(378千円) 行政視察等のために東広島市へ訪れる自治体等へ配布する冊子を増刷する。(1,000部)</p> <p>7 パブリシティ 市の施策や行事等をマスメディアで報道してもらうため、18社に対しプレスリリースを行う。</p> <p>【新】8 (仮称)広報戦略アドバイザー(5,463千円) 広報及びシティプロモーション推進に係る情報発信に対し、専門的、技術的な指導・助言を受けるため、専門的知見・経験を有する外部人材を配置する。</p>						
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)	
	市公式ホームページ及び「東広島市くらしのアプリ」(H28.12～)の月平均アクセス数	件/月	170,160	191,000	180,000		
	東広島市フェイスブック投稿数	件	280	100	150		
成果目標 (指標設定理由、計算式、数値上では現れにくい成果)	市政に関する情報を多くの市民に届けるため各種媒体で行う広報活動について、東広島市市民満足度調査における「市の広報活動に対する満足度」(「満足している」及び「どちらかと言えば満足している」の回答率)及び東広島市メールモニター「のんモニ」の各種広報媒体に関するアンケート結果を成果指標に設定した。						
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度(実績値)	29年度(目標値)	30年度(目標値)	31年度(目標値)	32年度(目標値)
	市の広報活動に対する満足度	%	62.9	現状以上	65.0		75.0
	市公式HPの全体的な評価 (「のんモニ」アンケート)	%	36.5	現状以上	40.0		-

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	64,095 千円	73,003 千円	80,002 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	1,744 千円	2,544 千円	1,701 千円	千円
	一般財源	62,351 千円	70,459 千円	78,301 千円	千円

平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	503	-	1	新規・継続	継続
事務事業名	電算処理システム管理運営事業	一般会計	2 款 1 項 8 目			ソフト	
所 属	政策企画部 市政情報課 情報管理係				総合計画施策体系		5 - 3

2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	サーバ・パソコン等の電子計算機の高度利用を図り、事務事業の効率化と市民サービスの質的向上を図る。							
対象 (誰・何を対象に)	住民、事業所							
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 電算処理システム共通経費(58,071千円) 行政機関を結ぶ通信費やコンピュータ関係消耗品・印刷費など。</p> <p>2 基幹系システム管理運営業務(40,563千円)</p> <p>3 内部系システム管理運営業務(99,695千円)</p> <p>【新】(1) 庁内グループウェア再構築・保守(32,458千円) 事務効率化を目的とした庁内グループウェアの再構築。平成30年10月稼働予定。</p> <p>(2) 地形図更新業務(27,864千円) 本市の地図情報の基図である地形図について、更新を行うもの。</p> <p>(3) 新内部情報系システム機能追加・改修業務(6,372千円) 平成29年4月に運用開始した新内部情報系システムについて、業務効率化を目的とした機能追加・改修を行うもの。</p> <p>【新】(4) 地域情報分析システム構築業務(5,400千円) 事業の効果分析や政策形成支援を目的として、本市が保有する住民情報・統計情報等を横断的に分析するシステムを構築するもの。</p> <p>【新】(5) RPAサービス利用料(1,793千円) 業務効率化を目的として、パソコン等で行う定型作業についてロボットが代行するサービスの利用を開始するもの。</p> <p>4 サーバ及び設備関係経費(83,836千円)</p> <p>5 端末機器等更新及び保守(52,642千円)</p> <p>(1) 平成30年度更新パソコンリース(12,288千円) 本庁を含む1,170台のパソコンを更新するもの。事務効率化を目的とし、タブレット方式の採用及び無線化を行う。</p> <p>(2) 保育所タブレットリース(6,105千円) 平成30年4月からの保護者連絡アプリの効率的運用と保育士の事務負担軽減を目的とした保育所タブレットを配備するもの。</p> <p>(3) テレビ会議用機器リース(148千円) 災害対応の迅速化等を目的とした、出先機関と本庁をテレビ会議で結ぶために必要な機器を整備するもの。</p> <p>【新】(4) テレワーク用スマートフォン導入(823千円) 庁外でのシステムの業務利用等を推進するために必要なテレワーク用スマートフォンを整備するもの。</p> <p>6 セキュリティ関連経費(11,567千円)</p>							
	活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)		
	電子決裁率	%	—	92	94			
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	行政事務電子化の結果として、紙の使用量及び印刷量が一定の指標となるため。							
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	印刷関係コスト削減率	%	5	7	5			

3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	626,055 千円	299,845 千円	346,374 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	30,090 千円	千円	千円	千円
	地方債	16,300 千円	千円	千円	千円
	その他	5,405 千円	5,822 千円	5,793 千円	千円
	一般財源	574,260 千円	294,023 千円	340,581 千円	千円

# 平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	504 - 11	新規・継続	継続
事務事業名	広域行政推進事業	一般会計	2 款	1 項	7 目
所 属	政策企画部 企画課 企画調整係			総合計画施策体系	5 - 4

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	各種の広域行政組織を構成する市町と連携した取組みを実施することで、広域交流の促進及び地域の活性化を図る。								
対 象 (誰・何を対象に)	広島広域都市圏等の各都市圏の住民及び各種イベントの参加者								
事業の概要 及び H30活動計画	<p><b>1 広島広域都市圏協議会への参加(300千円)</b>                  広島市を中心とする広島広域都市圏において、圏域内の交流促進や地域の活性化を目的としたイベント及びPR事業を連携して実施する。                  構成市町:11市13町                  (広島市、呉市、竹原市、三原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、岩国市、柳井市、安芸太田町、北広島町、府中町、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町、世羅町、周防大島町、和木町、上関町、田布施町、平生町)</p> <p>(1) 圏域内連携・交流促進事業                  (2) 民泊の促進による圏域の活性化事業                  (3) 圏域内職員人事交流・研修事業                  (4) まち起こし協議会での取組み                  (5) 「広島広域都市圏発展ビジョン」に基づく取組み(連携中枢都市圏制度)等</p> <p><b>2 広島臨空広域都市圏振興協議会への参加(1,246千円)</b>                  広島空港を取り巻く市町で構成する臨空広域都市圏において、圏域全体の活性化及び振興発展を目的とした観光振興事業やイベント事業に連携して取り組む。                  構成市町:4市2町                  (竹原市、三原市、東広島市、尾道市、大崎上島町、世羅町)</p> <p>(1) 観光振興事業(サイクリングスタンプラリー事業、住民交流バスツアー事業等)                  (2) イベント事業(ひろしま空の日ふれあい秋まつり)                  (3) 調査研究事業                  (4) 提案活動</p> <p><b>3 広島中央地域連携中枢都市圏協議会への参加(186千円)</b>                  呉市を中心とする広島中央地域連携中枢都市圏において、圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化及び生活関連機能サービスの向上に関する取組みを連携して実施する。                  構成市町:4市4町                  (呉市、竹原市、東広島市、江田島市、海田町、熊野町、坂町、大崎上島町)</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)				
	ひろしま空の日ふれあい秋まつり来場者数	人	約37,000	約38,000	約38,000				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れにくい成果)	広域行政組織を構成する市町において、圏域内の交流促進や各地域の活性化を目的として、イベント等で市町の特産品販売やPRを実施し、地域資源を通じた魅力の発信に取り組んでいることから、その効果を図る指標として、共同実施イベントへの参加(出店)数を設定している。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)
	イベント参加(出店)数	回	6	6	6				

## 3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	1,508 千円	1,560 千円	1,732 千円	千円
	財源内訳				
	<sub>国</sub> 国庫支出金	千円	千円	千円	千円
	<sub>地</sub> 地方債	千円	千円	千円	千円
	<sub>他</sub> その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	1,508 千円	1,560 千円	1,732 千円	千円

# 平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

	事務事業番号	504 - 12	新規・継続	継続
事務事業名	総合計画推進事業	一般会計	2 款 1 項 7 目	ソフト
所 属	政策企画部 企画課 企画調整係		総合計画施策体系	5 - 4

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	第四次東広島市総合計画に掲げる施策を計画的かつ効率的に実施していくことにより、将来都市像の着実な実現を図る。								
対 象 (誰・何を対象に)	市が実施する全事務事業								
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 総合計画の進行管理(1,782千円)                      主要な事務事業については、定期的に進捗状況を確認するとともに、庁内で情報を共有する。                      また、PDCAサイクル確立の観点から、各施策に対する市民のニーズや満足度を把握するとともに、今後の施策展開における基礎資料として活用するための市民満足度調査を実施する。</p> <p>2 東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果検証(473千円)                      地方創生審議会を開催することにより、平成31年度までを計画期間とする「東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の各施策の進捗状況を把握するとともに、実施した施策・事業の効果を検証し、必要に応じて「東広島市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の見直しを実施する。</p> <p>3 政策調整の実施                      主要な事務事業について、中長期的な財政見通しを踏まえ、その必要性・優先度・効果の検討を行ったうえで、重点的に取り組むべき事業の方向性及び規模を定める。</p> <p>4 公共事業評価監視委員会の開催(48千円)                      対象となる公共事業の効率性及び透明性の向上を図るため、社会経済情勢の変化を踏まえて評価を行うとともに、必要に応じて事業の見直しにつなげる。</p> <p>【新】5 新たな総合計画の策定(9,731千円)                      新たなまちづくりを推進するため、長期的視点に立ち本市の強みや課題を明らかにしたうえで、今後進むべき基本的な方向性及び諸施策をまとめた総合計画を策定するもの。</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)				
	市民満足度調査実施件数	回	1	1	1				
	地方創生審議会の開催件数	件	1	1	1				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れ にくい成果)	第四次東広島市総合計画後期基本計画に示す推計人口(平成32年に197,000人)を成果指標とするが、この数値は国勢調査の数値を用いるため、国勢調査が実施されない平成28、29年度の目標値は設定しない。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	32年度 (目標値)
	人口(国勢調査ベース)	人	192,907	—	—				197,000

## 3 コスト情報

		28年度(決算)	29年度(予算)	30年度(予算)	31年度(予算)
事業費	事業費合計(A)	8,137 千円	2,385 千円	12,034 千円	千円
	財源内訳	千円	千円	千円	千円
	国県支出金	千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	1 千円	10 千円	10 千円	千円
	一般財源	8,136 千円	2,375 千円	12,024 千円	千円

# 平成 30 年度 事務事業シート ( 計画 )

## 1 事務事業に関する基本情報

		事務事業番号	504 - 13	新規・継続	継続
事務事業名	プロジェクト推進事業	一般会計	2 款	1 項	7 目
所 属	政策企画部 政策推進課 プロジェクト推進係			総合計画施策体系	5 - 4

## 2 事務事業の概要・活動計画・指標

目的 (何のために)	市全体の課題、重要政策、他部局にまたがる事業に係る総合的な調整及び事業推進を行う。								
対 象 (誰・何を対象に)	市民								
事業の概要 及び H30活動計画	<p>1 大学連携型CCRC事業の推進(5,000千円) 健康・福祉・国際交流に関心の高い都市部等の住民が、大学生・留学生・子育て世代等との多世代・多文化交流を通じて、生涯にわたってアクティブで心豊かな生活ができる場の提供を、大学と連携することで推進する。平成30年度においては、広島国際大学との連携による大学連携型CCRC基本計画(平成29年度末に策定)に基づき、事業に着手する。</p> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     広島国際大学の教育研究を核とした「健康福祉・介護予防」のまちづくり                      ～アクティブシニア支援と健康寿命の延伸を推進する教育研究フィールドを創出し、                      心豊かな多世代・多文化交流を実現する～                 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-bottom: 5px;">大学資源の活用</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 5px;">大学の教育研究施設の活用、生涯学習プログラム、公開講座、高齢者体操教室の実施など、健康づくり・介護予防への取組みを拡大</div> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-bottom: 5px;">多世代・多文化交流</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 5px;">移住者、大学生、留学生、地域住民が、共に「暮らし、支え合い、学び合い、活動できる」コミュニティを形成</div> </div> <div style="text-align: center;"> <div style="border: 1px solid gray; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-bottom: 5px;">地域住民の魅力向上</div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 5px;">地域住民に、これまで以上に健康で活躍しつづけることができるサービスや支援を提供</div> </div> </div> </div> <p>2 その他事務費等(1,953千円) プロジェクト推進事業を実施するために必要な旅費(先進地事例調査)、役務費(中央生涯学習センター跡地鑑定料)等を計上する。</p>								
活動・結果指標	【活動・結果指標名】	単位	28年度(実績)	29年度(目標)	30年度(目標)				
	基本計画に基づく事業に着手	%	—	—	100				
成果目標 (指標設定理由、 計算式、 数値上では現れにくい成果)	各事業とも計画策定段階のため、事業推進内容が確定した段階で成果指標を設定する。								
成果指標 (目標達成状況等)	【成果指標名】	単位	28年度 (実績値)	29年度 (目標値)	30年度 (目標値)	31年度 (実績値)	達成率	31年度 (目標値)	一年度 (目標値)

## 3 コスト情報

		28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (予算)	31年度 (予算)
事業費	事業費合計 (A)	19,014 千円	8,507 千円	6,953 千円	千円
	財源内訳				
	国県支出金	2,940 千円	千円	千円	千円
	地方債	千円	千円	千円	千円
	その他	千円	千円	千円	千円
	一般財源	16,074 千円	8,507 千円	6,953 千円	千円